

平成28年度新任判事補研修

裁判所における情報セキュリティ とITについて

(情報政策課からの説明)

平成29年1月19日

最高裁判所事務総局情報政策課

参事官 橋爪 信

本日の予定

1 情報セキュリティについて

- (1) 裁判所の情報セキュリティに関するルール
- (2) 裁判所における主要な情報セキュリティリスク
- (3) 情報セキュリティ確保の必要性

2 裁判所のIT

1 情報セキュリティについて

(1) 裁判所の情報セキュリティに関するルール

情報セキュリティポリシー (情報セキュリティ関連通達等)

裁判所の保有する情報及び情報システムの取扱いについて
(事務総長依命通達)

基本方針

情報セキュリティに関する対策基準について
非公表情報の裁判所外への提供及び電子メール利用に係る特例について
(情報政策課長通達)

対策基準等

職員が情報及び情報システムを取り扱う際の
情報セキュリティ対策実施要領について
(情報政策課長事務連絡)

実施方法等

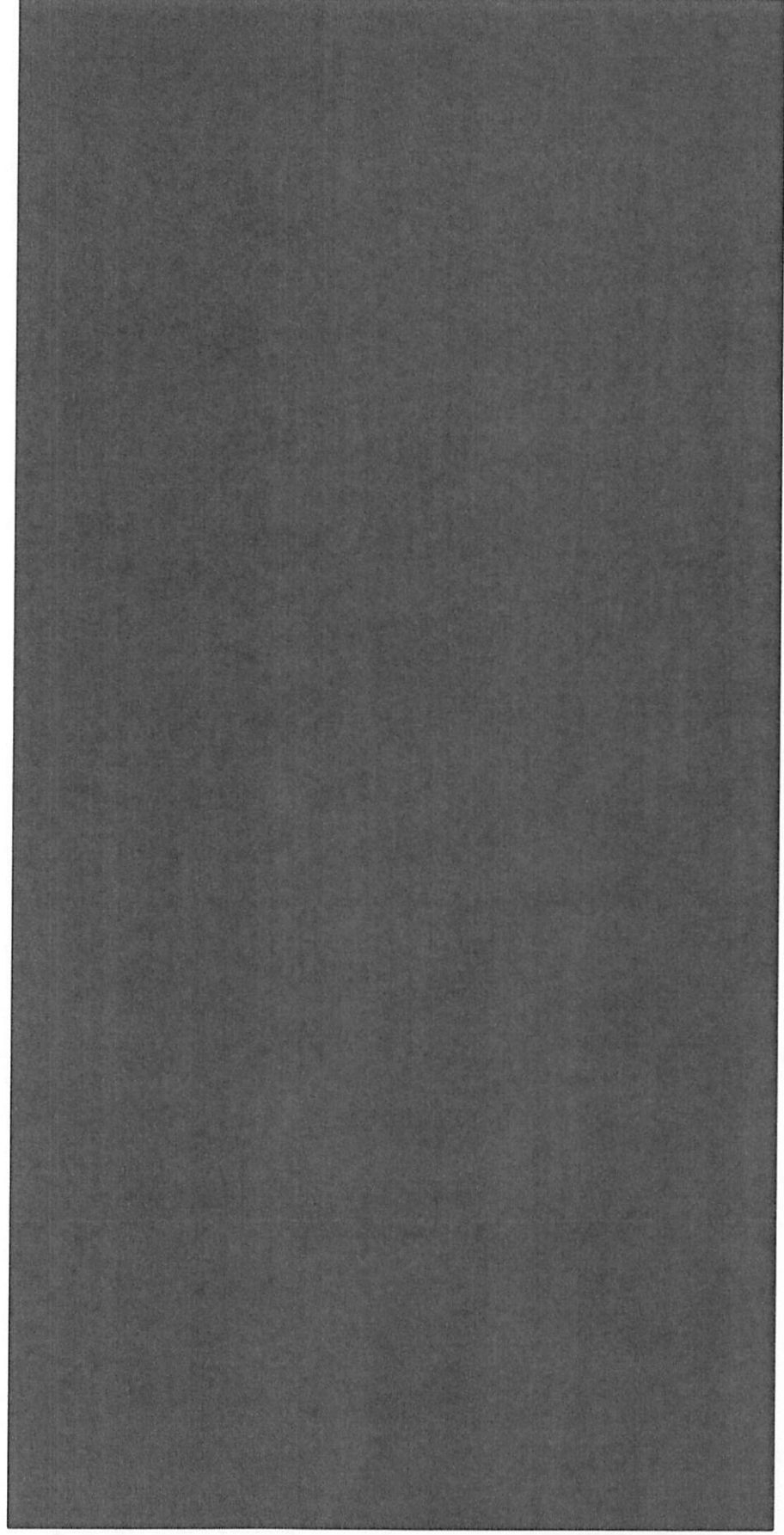
■各通達等は、J・NETポータルに掲載されている。

■ログイン→「最高裁各局課からのお知らせ」→「記事検索」→フリーワード『セキュリティポリシー』又は『セキュポ』で検索すると便利

■要点をまとめたものが「情報セキュリティポリシーの要点(裁判官用)」(以下「要点」と表記)

①職場で判決や合議メモを起案するとき

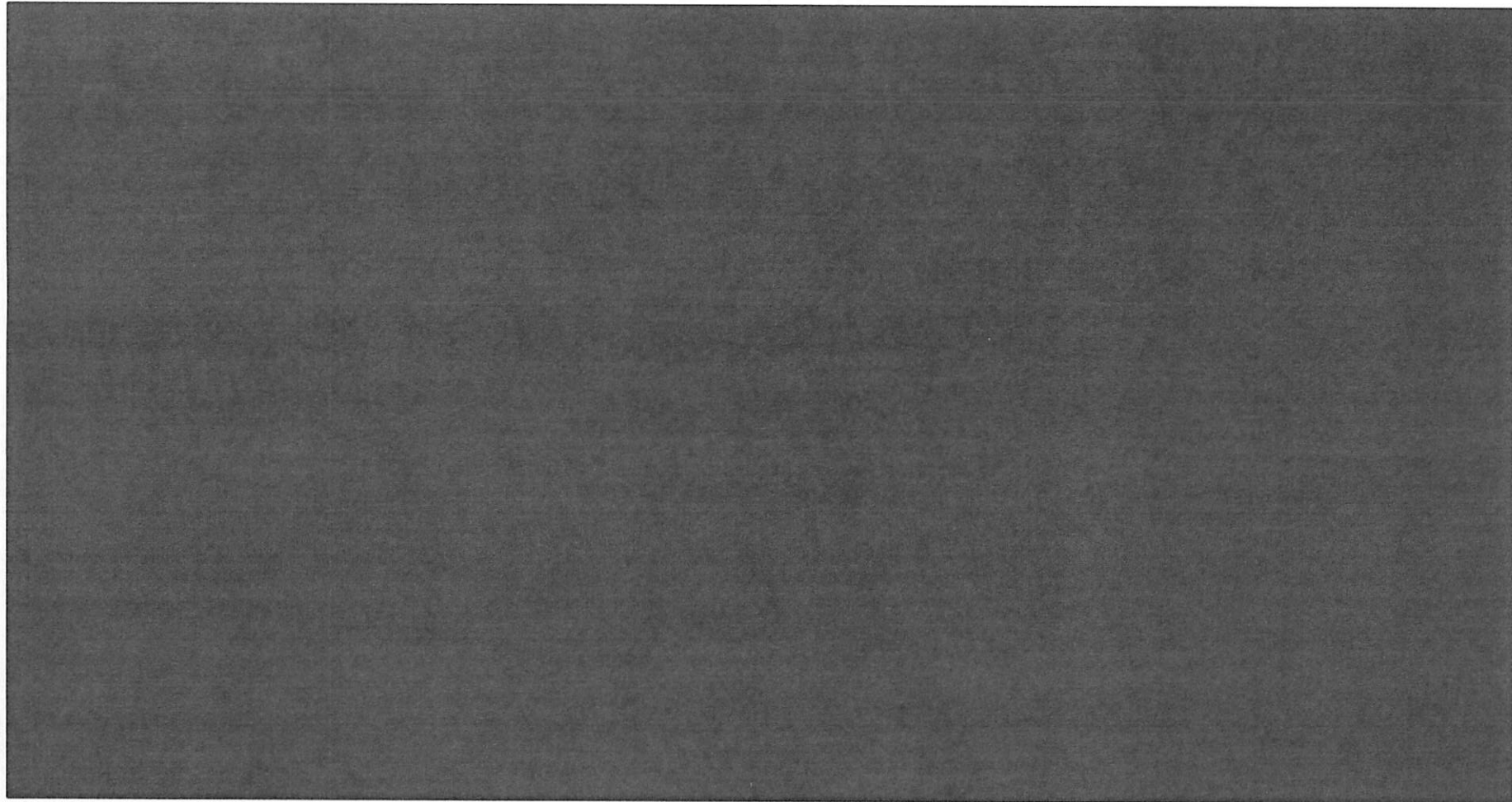
(要点P.5, 6)



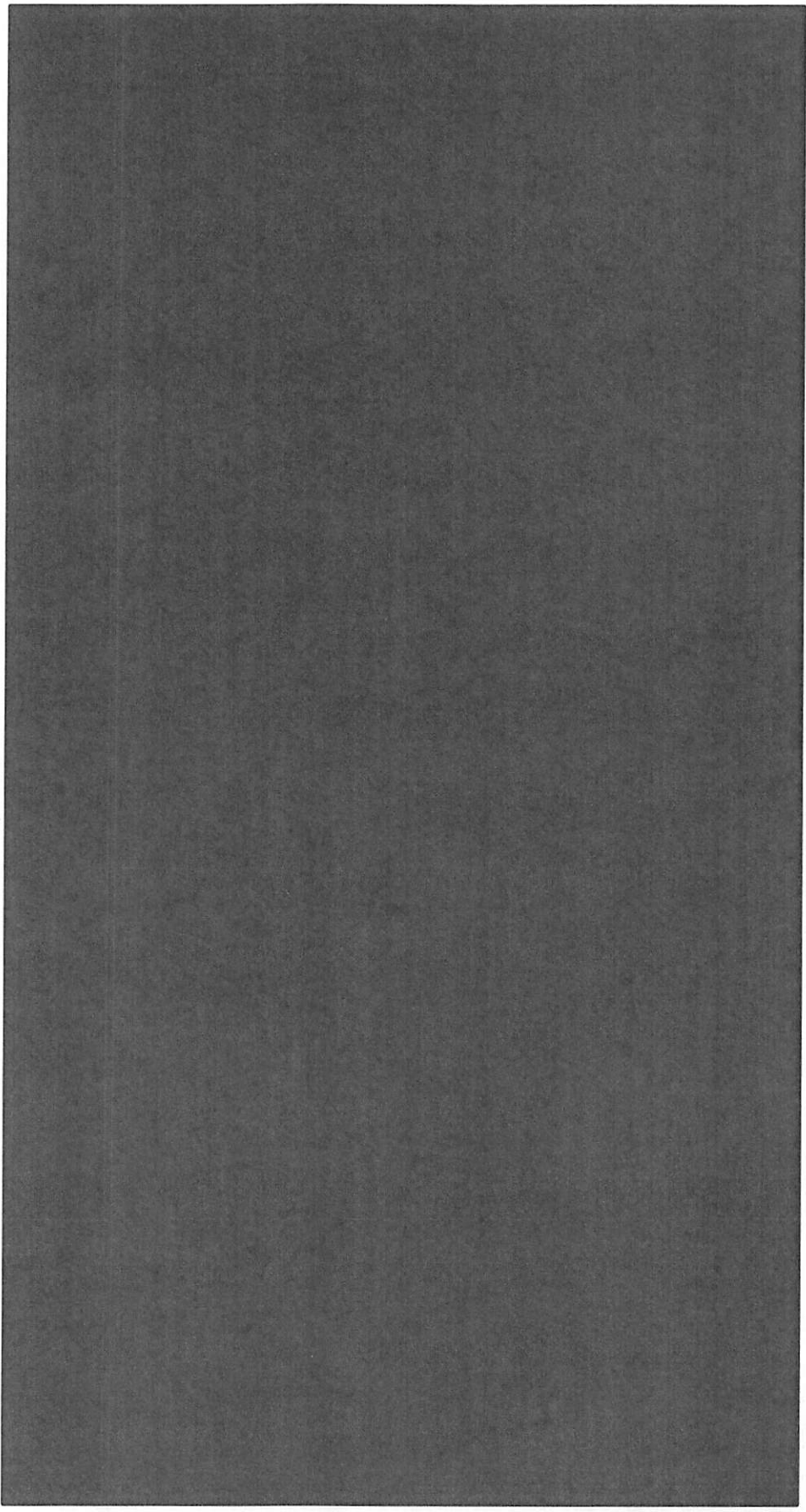
④裁判所で電子メールを受信するとき

～標的型メール攻撃への対策～

(要点P.37～)



(2) 裁判所における主要な情報セキュリティリスク



■標的型メール攻撃とは

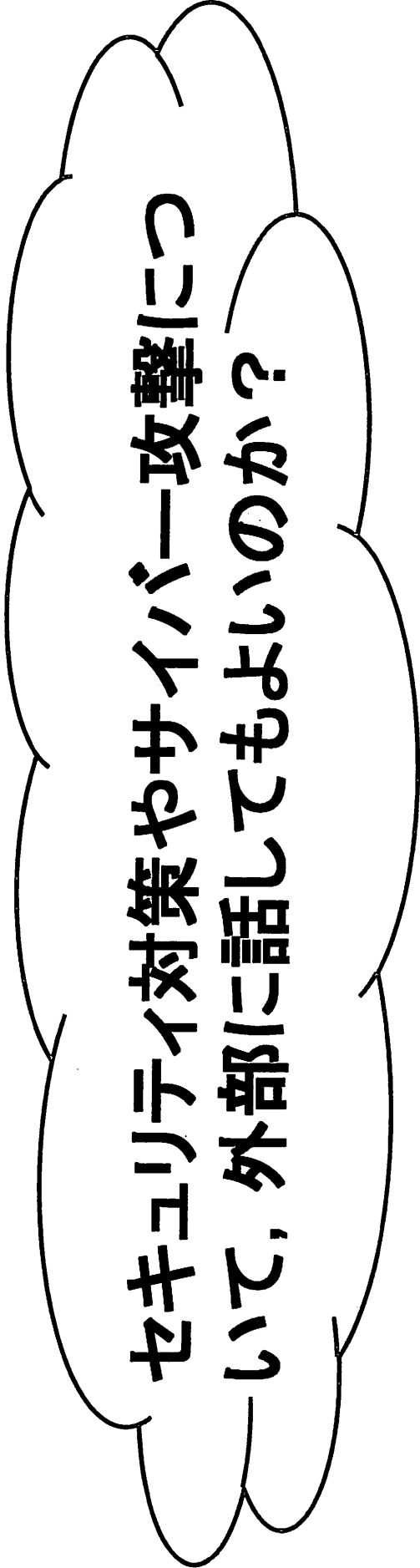
特定の相手を狙い、送信者の詐称やタイトル・本文の巧妙な記述内容によって、ウイルスを仕込んだ添付ファイルを開かせたり、メールに記載されたURLをクリックさせ、コンピュータをウイルスに感染させる攻撃方法。ウイルス感染に気がつきにくく、知らないうちに情報が窃取、破壊されたり、他のパソコンにウイルスが拡散したりする。

■標的型メール攻撃により総務省の複数のパソコンがウイルス感染(震災関連資料に見せかけたウイルス)

■標的型メール攻撃により、日本年金機構の端末に不正プログラムを感染させ、複数台の端末が攻撃者の遠隔操作下に置かれた。約125万件の個人情報が流出した。

注意

・ 裁判所職員に対しても、標的型メールと思われる不審なメールが送信されている！



セキュリティ対策やサイバー攻撃について、外部に話してもよいのか？

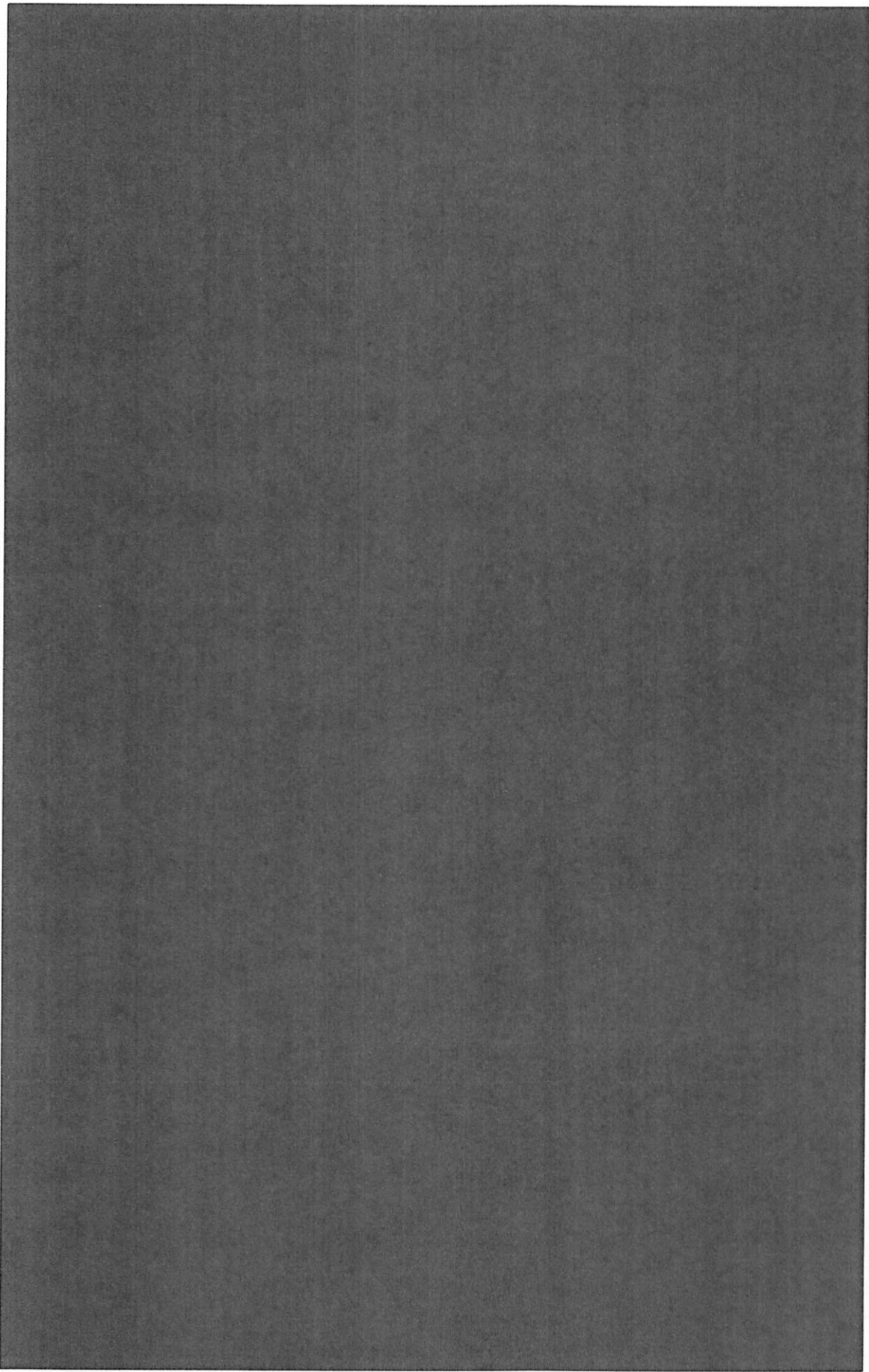
NO!

- 攻撃の端緒や，弱点を感知する手がかりとなってしまう。
- 秘密保持もセキュリティ対策の一つ

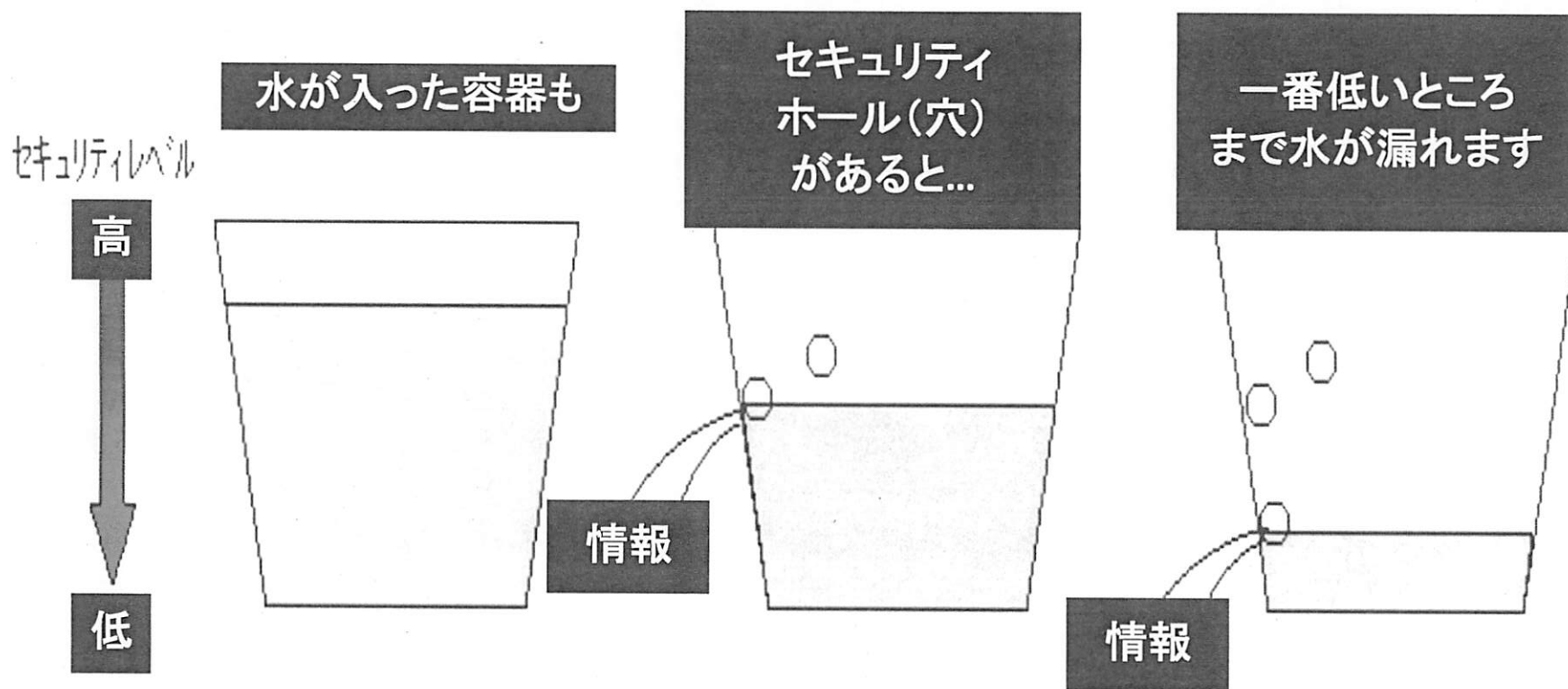
(3) 情報セキュリティ確保の必要性

もしも、あなたが標的型メール攻撃の添付ファイルを開封してしまったら…？！

もしも、あなたが言渡し前の判決データが格納されたUSBメモリを紛失してしまったら…？！



セキュリティ意識が希薄な職員が一人でもいると...



組織のセキュリティレベルは一番低い位置で決まると言われています。
なお、漏れる水は「大切な情報」です。

情報セキュリティのルールを遵守することは、
裁判所に対する国民の信頼を確保することで
すが……実は

あなた自身を守ることです。

2 裁判所のIT

(1) パソコン

・職員貸与パソコン

※飲み物をこぼすなどしてパソコンを毀損
させることのないよう十分に注意

(2) J・NETポータル

J・NETポータルとは・・・

- 掲示板としての機能と各種データベースにリンクする機能とがあり、各種業務の情報を必要とする職員にとって、いわば、玄関(ポータル)の役割を果たすもの
- ログイン後の画面にパスワードの有効期限を警告表示する機能により、情報セキュリティの確保にも一役買っている。

※1日1回以上、閲覧を！

主なコンテンツ

- **最高裁各局課等からのお知らせ**

法律・政令・規則等の制定や改正等の情報、情報セキュリティに関する最新の情報・注意喚起など、広く職員が共有する必要がある記事が掲載されている。記事に付されたID番号のほか、記事掲載部署やフリーワードによる記事検索もできる。

- **高地家簡裁掲示板**

全国の高地家裁本庁ごとの情報共有のために用意されている掲示板であり、本庁及び管内の支部・簡裁単位で掲載記事の閲覧等ができるほか、本庁支部間等の情報共有に使用されている。

- **裁判集等データベースⅡ**

最近の主な最高裁判所の判決等や，最高裁判所判例集，最高裁判所裁判集及び高等裁判所判例集に登載された判決等を事件番号や裁判年月日等で検索できるデータベース

- **規則集等データベースⅡ**

最高裁判所の規則，規程，通達，通知等を検索できるデータベース

・事件情報データベース

事件処理をする上で有益な情報を検索・閲覧することができる各種データベースコンテンツ

- ・民事情報データベース(ミンフォ)
- ・刑事情報データベース(ケイフォ)
- ・行政・労働・知財情報データベース(G-desk)
- ・家事・少年情報データベース(Famil☆in)

- **司法研修所第一部教官室データベース**

裁判官研修の予定と概要，研修の講演録や参考資料，CD・DVD教材や司法研究報告書のリスト等，自己研さんに資する情報が多数掲載されている。

なお，平成29年4月以降は，各事件局の「事件情報データベース」と画面やシステム構成等が共通化され，「司法研修所情報データベース」としてリニューアルされる予定である。

(3) 主な事件処理システム

- **民事裁判事務支援システム**

(MINTAS)

- **刑事裁判事務支援システム**

(KEITAS)

(4) 多機能サーバ

